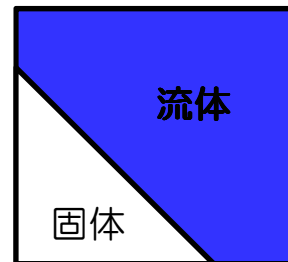
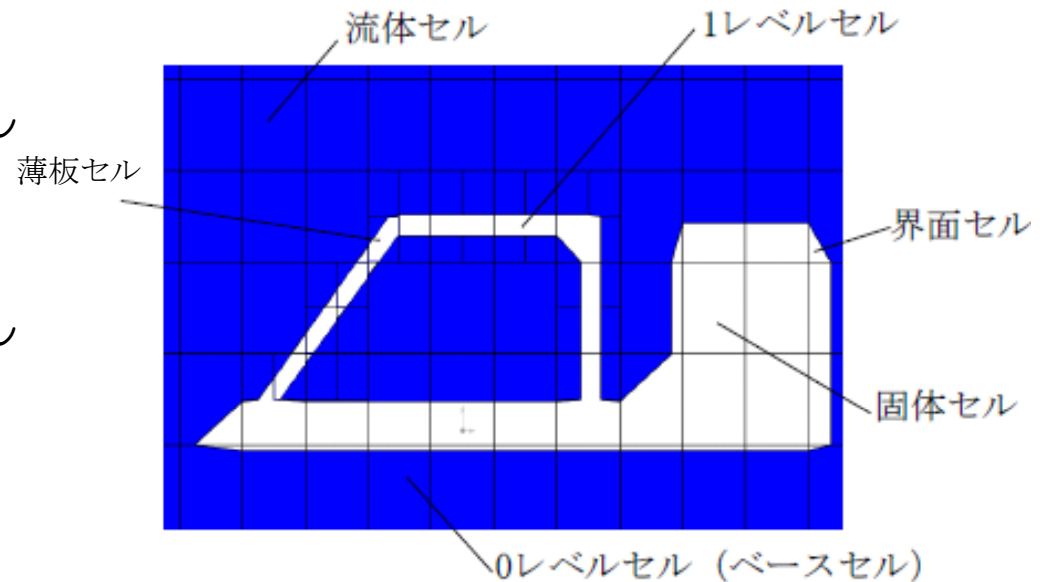


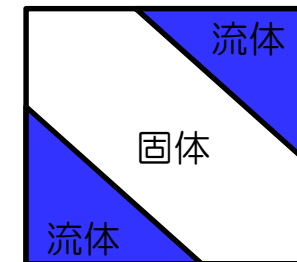
セルの種類

セル・・・メッシュ分割によって生成された要素のこと

- 流体セル
内部がすべて流体で満たされたセル
- 固体セル
内部がすべて固体で満たされたセル
- 界面セル
流体と固体の両方を含むセル
- ThinWallセル
流体、固体領域を3つ以上含むセル



界面セル



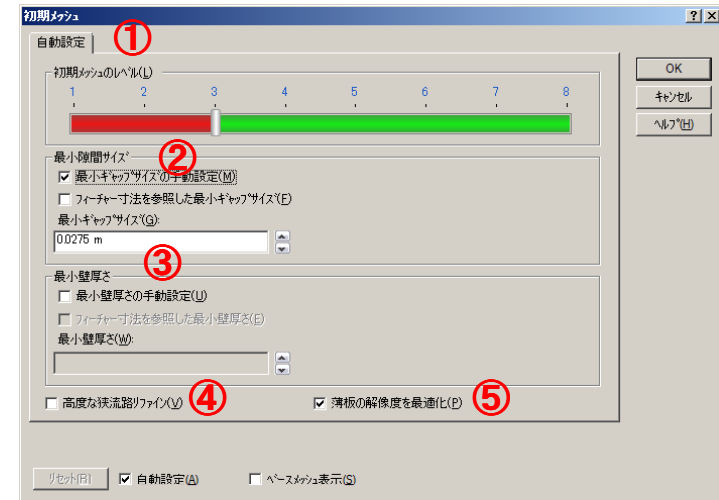
薄板セル



自動メッシュ

■ 自動メッシュで設定できるのは以下の5項目です。

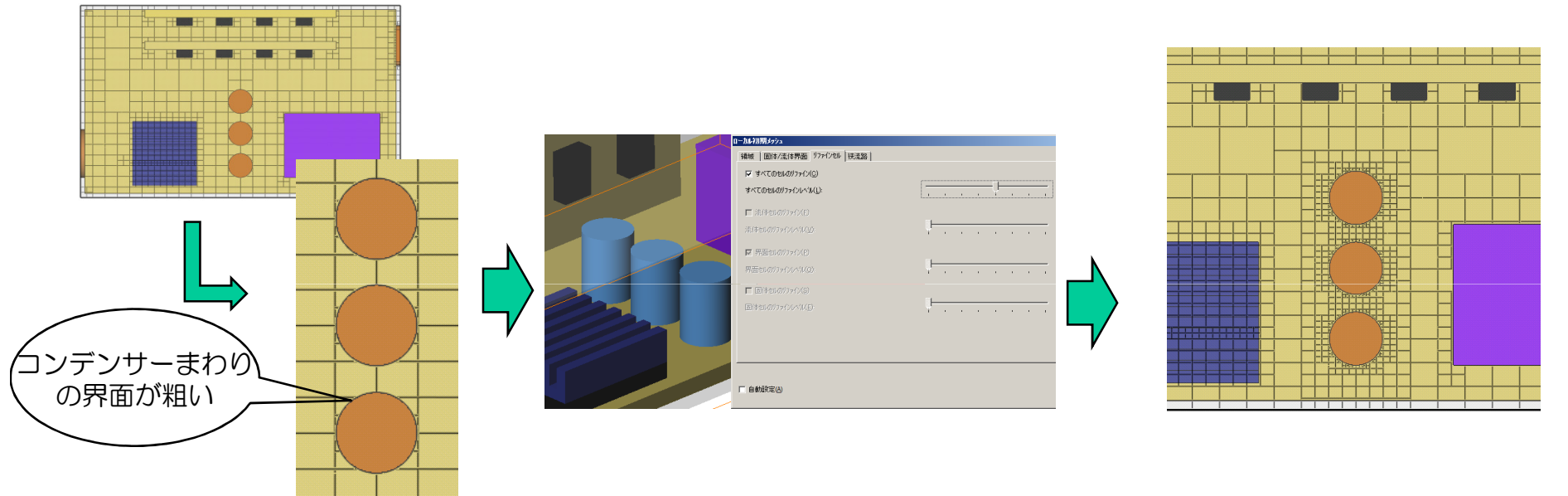
- ① 初期メッシュレベル
レベル1～8で設定します。指定されたレベルによりベースメッシュの分割数、リファインレベルが自動で決まります。
- ② 最小ギャップサイズ
狭い隙間を認識するためのパラメータです。
ここで入力されたサイズの間隔までメッシュ分割をおこないます。
- ③ 最小壁厚さ
薄い壁（板）を認識するためのパラメータです。
ここで入力されたサイズの壁までメッシュ分割をおこないます。
- ④ 高度な狭流路リファイン
チェックを入れると狭い流路に対して十分な精度を確保する詳細なメッシュ分割をおこないます。
- ⑤ 薄板の解像度を最適化
チェックを入れるとThinWallセルが適用されます。





ローカル初期メッシュのポイント

- まずはローカル初期メッシュを使用せずにメッシュ分割を実施してください。作成されたメッシュを確認し、必要な個所に必要なリファインレベルを定義するようにしてください。



まずはローカルメッシュなしでメッシュ作成し、メッシュを確認します。

メッシュ分割が不十分な部品、形状を指定してリファインレベルを上げます。

指定された箇所だけメッシュが細くなります。